

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 丸五ゴム工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8505 岡山県倉敷市上富井58	
本票作成	部署名：品質保証部ISO推進課				
主たる業種	分類コード	19	業種名：ゴム製品製造業		
事業の概要	工業用ゴム・樹脂製品の設計・開発・製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	矢掛工場		小田郡矢掛町東川面417	
	②	本社工場		倉敷市上富井58	
	③	矢掛江良工場		小田郡矢掛町江良2220	
	④	水江物流センター		倉敷市水江1599	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 2 年度)
	24,123 t CO ₂	24,522 t CO ₂	25,474 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	矢掛工場	12,652 t CO ₂
	②	本社工場	11,557 t CO ₂
	③	矢掛江良工場	284 t CO ₂
	④	水江物流センター	29 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 29 年度 ～ 令和 2 年度 (4 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	17.6 %	4.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 県内4事業所の年間売上高合計を分母とする。	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元) 年度	目標年度
		1.594 t CO ₂ /百万円)	1.313 t CO ₂ /百万円)	1.531 t CO ₂ /百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

省エネ活動を計画通り実施し、目標を達成することができた。

【推進体制】

ISO14001を推進し、社目標に省エネを掲げて、本社工場、矢掛工場の省エネ委員会で取り組みを行った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①矢掛工場	(令和元年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への更新 (CO2削減量13t/年) ・高効率変圧器への更新 (CO2削減量16t/年) ・高効率モータへの更新 (CO2削減量2t/年) (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー更新 (CO2削減量43t/年)
②本社工場	(令和元年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への更新 (CO2削減量24t/年) ・空調機更新 (CO2削減量2t/年) (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への更新 ・コンプレッサー更新 (CO2削減量8t/年) ・空調機更新 (CO2削減量4t/年) ・油圧機器作動油変更 (CO2削減量38t/年)
③矢掛江良工場	(今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への更新
④水江物流センター	(令和元年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	「岡山県企業との協働の森づくり事業」活動で矢掛町茶臼山において、植樹、草刈りなどの森林整備活動を年3回活動した。今後も活動を継続する。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

①事業所を増設したが、工場機能を一部移転したもので、CO2排出量は変わらない。
 ②温室効果ガス削減の取り組みで「おかやまCOOL CHOICE宣言」を実施し、活動中。(全社)
 ③従業員全員対象に、環境一般教育を実施し、COOL CHOICEの取組みなど温室効果ガス削減の意識付けを行った。(全社)